

実習控え介護講習

幕別・江陵高福祉科

特養職員から学ぶ

どで3年間、計57日間の実習を行っている。社会福祉法人普仁会（帯広、鈴木正之理事長）から講師2人を招き、生徒33人が2グループに分かれ、2日間で実技と介護計画の授業を受けた。

実技の講師を務めた特別養護老人ホーム愛仁園（帯広）の遠藤誠介護課長は、ベッドでの体の動かし方（体位変換）など、身体介助の技術を指導。歩行訓練などのリハビリについて、「本当に効果があるのかと思うかもしれないが、理にかなったことをすれば（利用者の）自立につながる」とアドバイスした。

介護計画では養護老人ホ

ーム普仁園（帯広）の永井将史さんが指導し、介護計画作成の演習に取り組んだ。村上愛都（まさと）さんは「現場の方に教えていただいたことを実習で生かしたい」と話していた。（眞尾敦）

施設での実習に向け技術を学ぶ生徒



【幕別】江陵高校（鈴木二校長、生徒337人）の福祉科3年生を対象に、介護実習に向けた講習会が17、22日、同校で開かれた。同校福祉科は福祉施設な